

## 2020年国勢調査結果分析 ～若者の移動(若者回復率)を周辺自治体と比較～

中嶋 圭介

豊岡市地方創生戦略会議副座長／神戸市外国語大学准教授

2022年度豊岡市地方創生戦略会議  
2022年6月6日



公立大学法人

神戸市外国語大学



公立大学法人

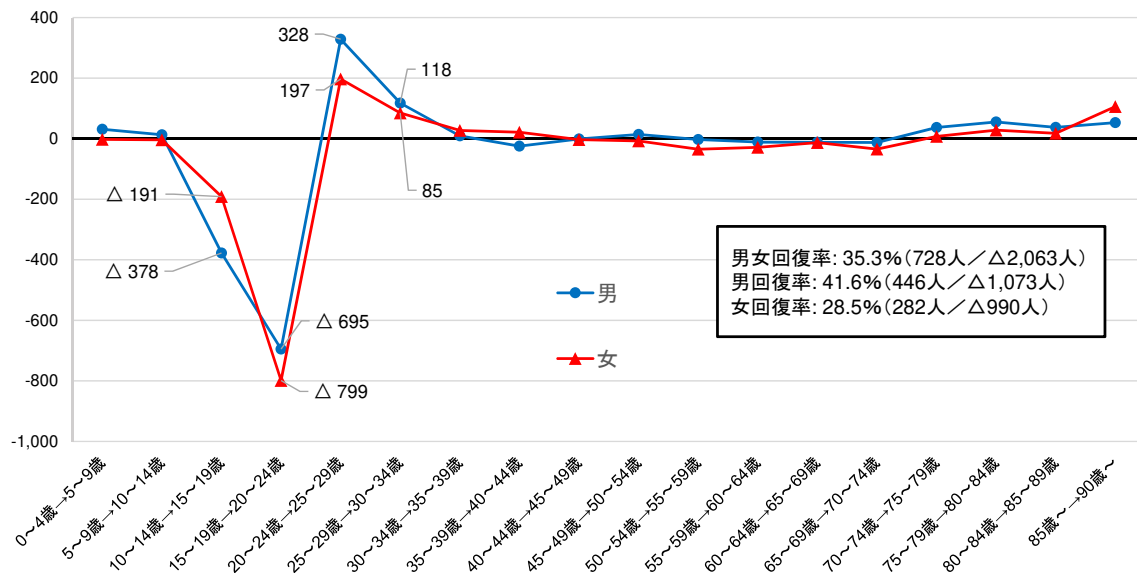
神戸市外国語大学

### 1. 豊岡市の社会減少

年齢性別・純移動数で見た時の社会減少構造、トレンドに大きな変化なし。

- ・10歳代で大きな転出超過、20歳代の転入超過で部分的に「回復」。
- ・性別にみると、男性の「回復率」に比べて女性の「回復率」が低い。

図1. 豊岡市:年齢性別純移動数(2015→2020年)



(出典) 総務省統計局「令和2年国勢調査」「平成27年国勢調査」、厚生労働省人口動態・保健社会統計室「生命表」を基に作成

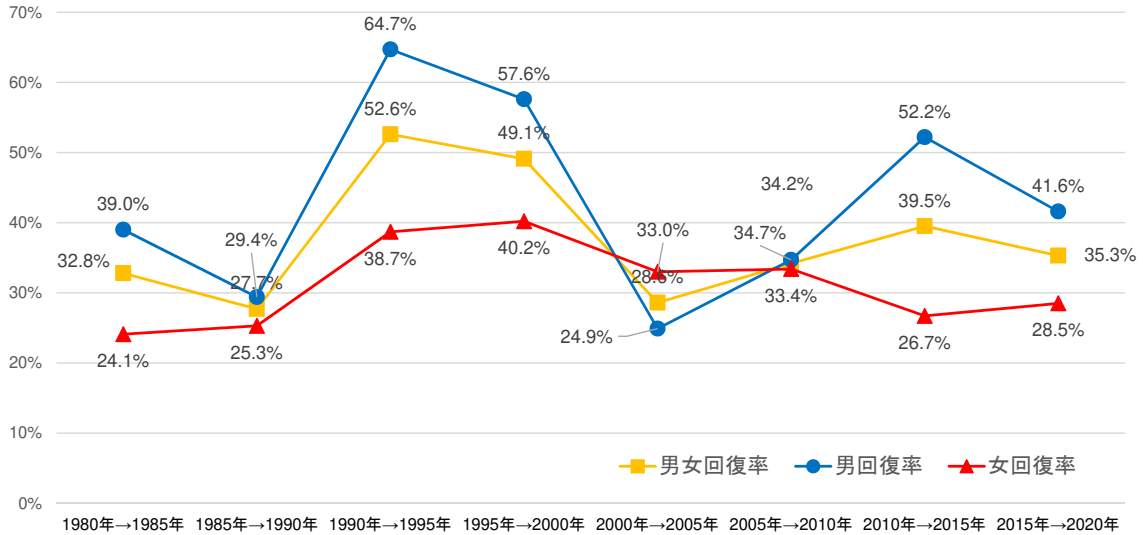
# 1. 豊岡市の社会減少

2015→2020年の若者回復率(10歳代の転出超過に対する20歳代の転入超過の比率)は、男性で顕著に低下、女性でやや上昇、男女平均でやや低下。

・2010→2015年時からの変化の要因:

①景気・雇用、②ジェンダーギャップ、③外国人の移動の影響が考えられる※。

図2. 豊岡市:若者回復率の推移(1980→2020年)



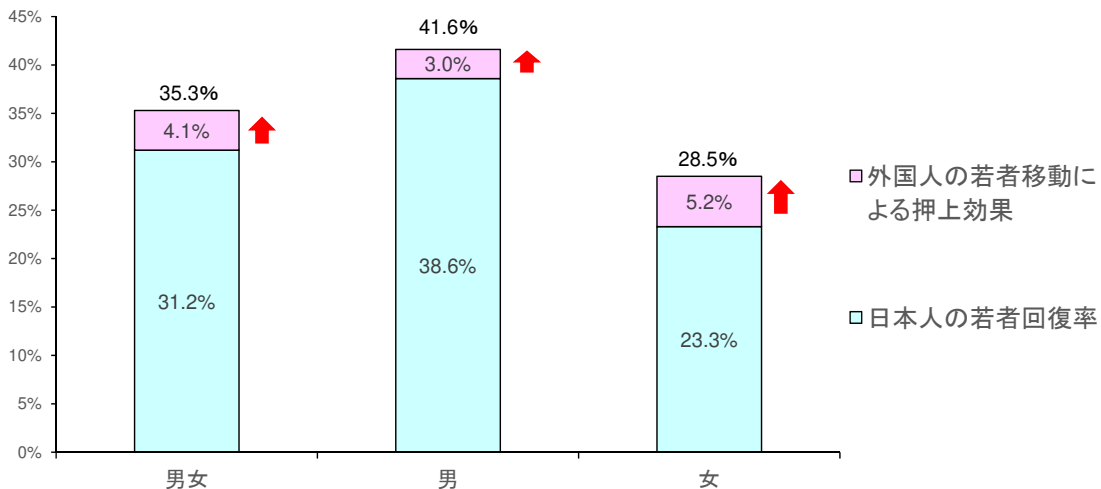
(出典) 総務省統計局「国勢調査」、厚生労働省人口動態・保健社会統計室「生命表」を基に作成

# 1. 豊岡市の社会減少

2015→2020年の若者回復率は、外国人の若者移動によって、男性3.0%、女性5.2%、男女平均4.1%の押上効果がある。

・外国人の若者受け入れは、女性にやや偏っている(20歳代より、30歳代で顕著)。

図表3. 豊岡市:日本人のみで計算した若者回復率と外国人の若者移動(転入超過)による押上効果(2015→2020年)



(出典) 総務省統計局「令和2年国勢調査」「平成27年国勢調査」、厚生労働省人口動態・保健社会統計室「生命表」を基に作成

## 2. 若者回復率を周辺自治体と比較

但馬地域、京都府中丹・丹後地域、参考として大阪市、京都市、神戸市と比較。

### ■ 若者の移動パターンによる分類

1) **完全流出型(若者回復率10%未満)**・・・10歳代で大きな転出超過の後、20歳代の転入超過がほとんど見られない自治体。典型的な「消滅可能都市」。

養父市(6.3%)、香美町(-10.0%)、新温泉町(-3.2%)

2) **部分回復型(若者回復率10%以上、100%未満)**・・・10歳代の大きな転出超過を、20歳代の転入超過で部分的に回復している自治体。

豊岡市(35.3%)、朝来市(17.2%)、舞鶴市\*(14.3%)、綾部市(38.4%)、  
宮津市\*(12.8%)、京丹後市(19.2%)、伊根町(46.3%)、与謝野町(12.5%)

3) **地域拠点・産業都市型(若者回復率100%以上)**・・・1)2)の自治体と同様に10歳代の転出超過は見られるものの、20歳代でそれを上回る大きな転入超過が見られる。

福知山市(179.7%)

4) **地域拠点・学園都市型**・・・多数の大学・短大・専門学校等を擁し、10歳代の転入超過が大きく、その一定割合が20歳代で転出超過。

神戸市、京都市(「若者回復率」が当てはまらない)

5) **超大都市型**・・・10歳代、20歳代ともに転入超過。

大阪市(「若者回復率」が当てはまらない)

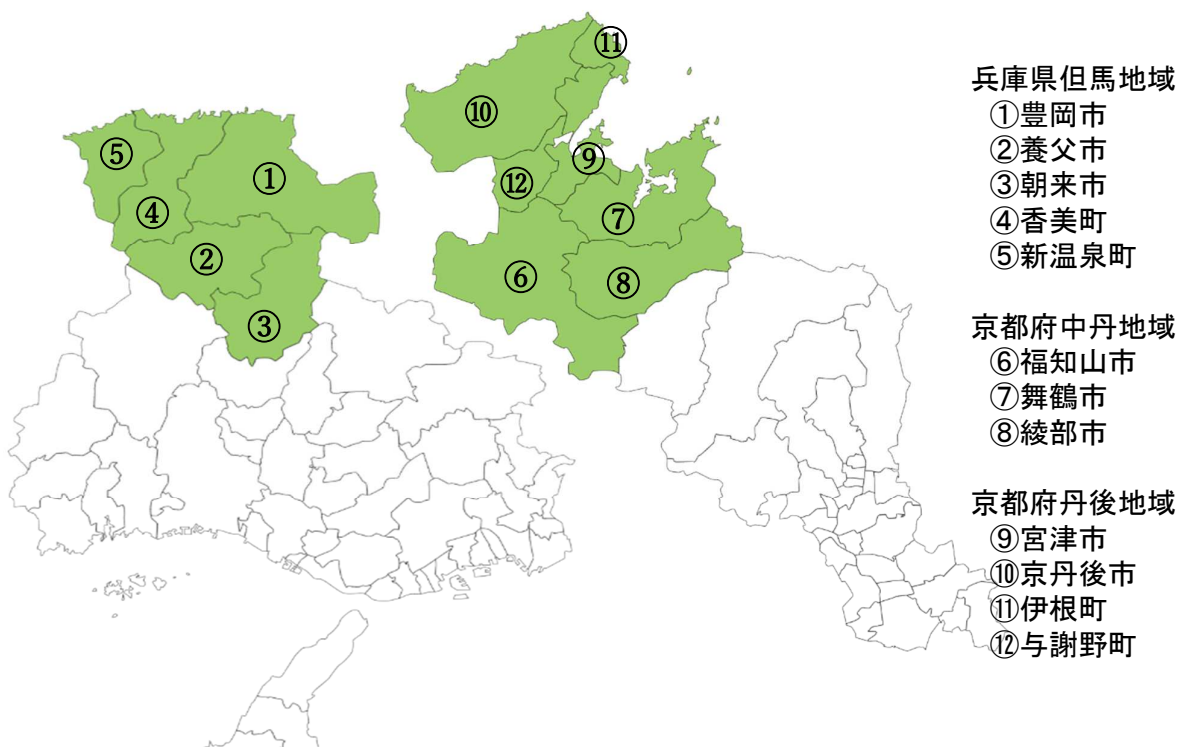
注1. ( )内は、若者回復率の男女平均値。日本人と外国人住民を含む。

注2. ※付(舞鶴市と宮津市)は、日本人だけで見れば「完全流出型」に分類されるが、20歳代の外国人を多数受け入れることによって若者回復率を同分類水準まで引き上げている自治体。

5

## 2. 若者回復率を周辺自治体と比較

但馬地域、京都府中丹・丹後地域、参考として大阪市、京都市、神戸市と比較。

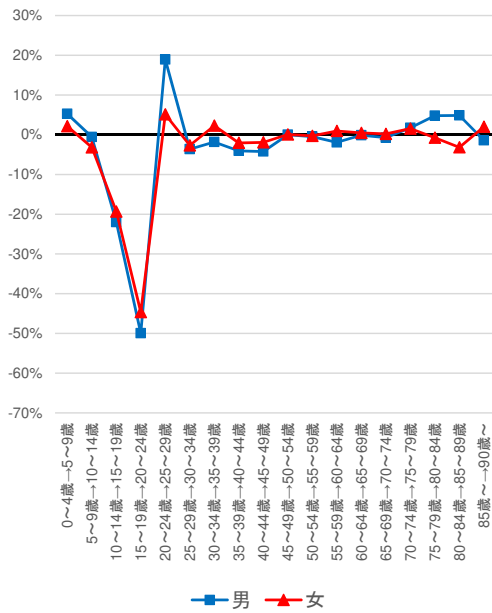


6

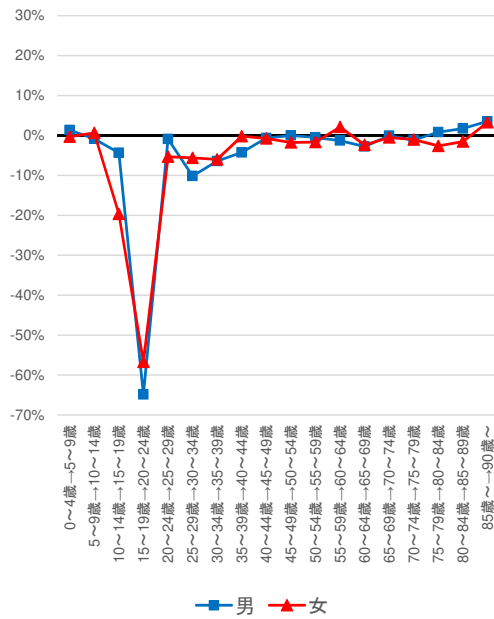
## 2. 若者回復率を周辺自治体と比較

### 1) 完全流出型・・・若者回復率10%未満

図表4. 養父市(6.3%)



図表5. 香美町(-10.0%)

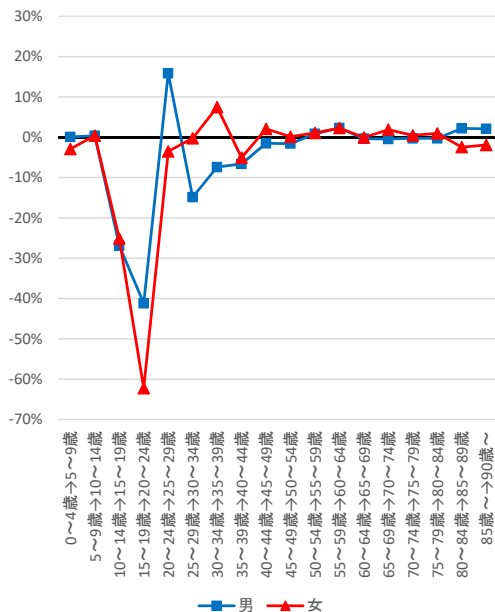


7

## 2. 若者回復率を周辺自治体と比較

### 1) 完全流出型・・・若者回復率10%未満

図表6. 新温泉町(-3.2%)

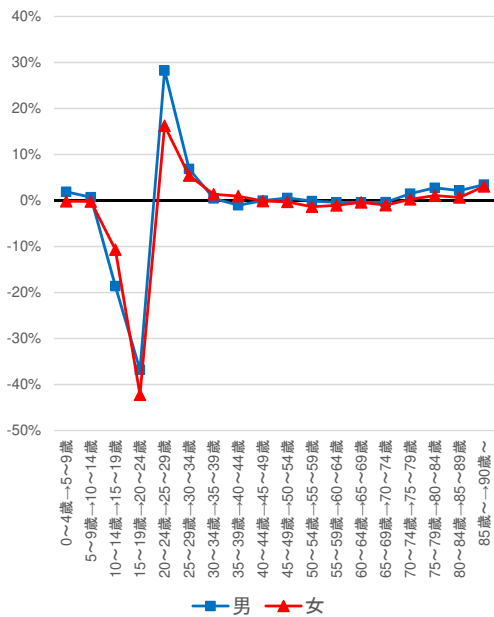


8

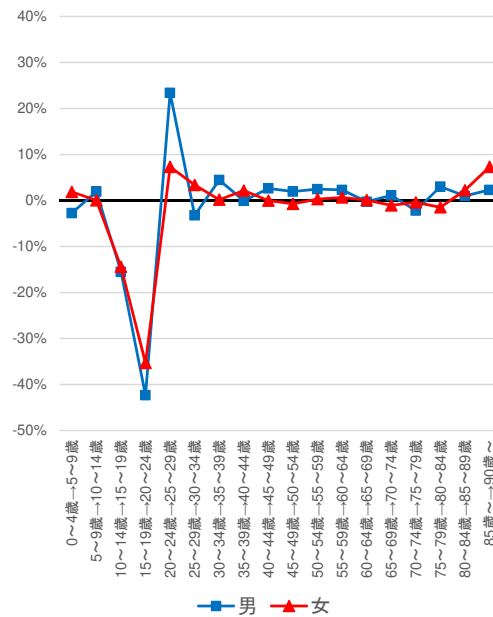
## 2. 若者回復率を周辺自治体と比較

### 2) 部分回復型・・・若者回復率10%以上、100%未満

図表7. 豊岡市(35.3%)



図表8. 朝来市(17.2%)

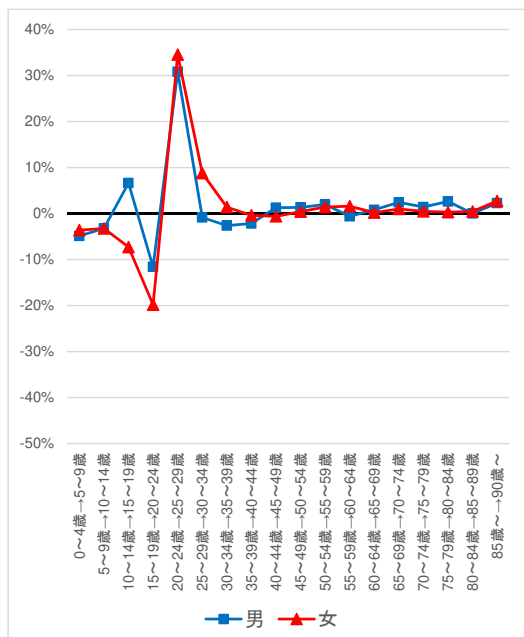


9

## 2. 若者回復率を周辺自治体と比較

### 3) 地域拠点・産業都市型・・・若者回復率100%以上

図表9. 福知山市(179.7%)

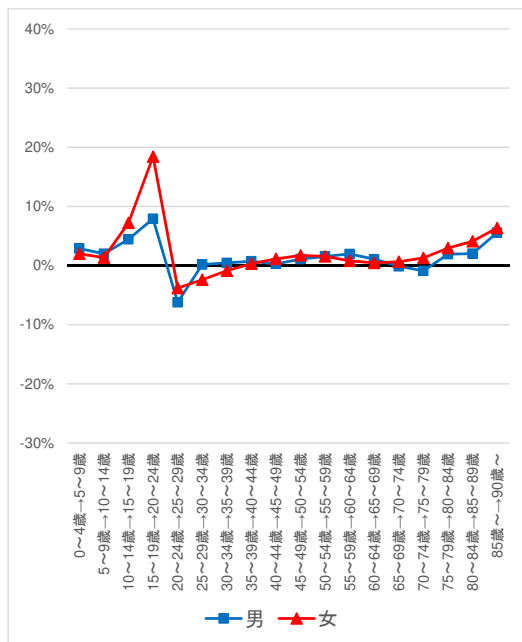


10

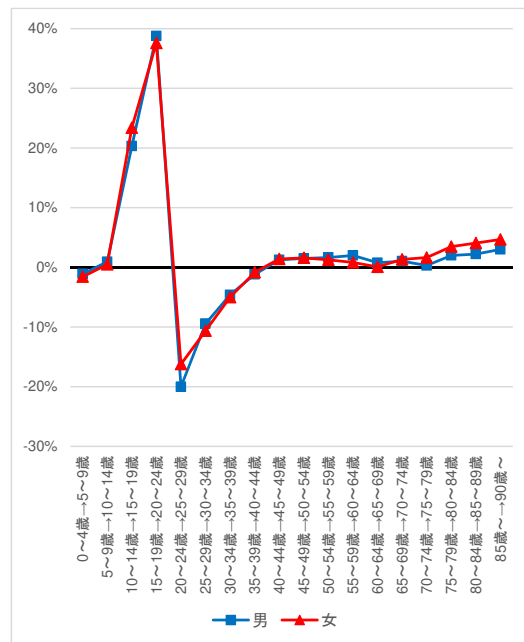
## 2. 若者回復率を周辺自治体と比較

### 4) 地域拠点・学園都市型・・・「若者回復率」が当てはまらない

図表10. 神戸市



図表11. 京都市

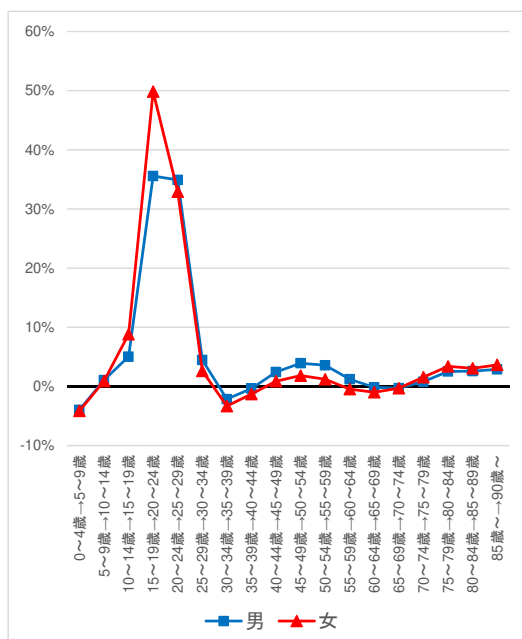


11

## 2. 若者回復率を周辺自治体と比較

### 5) 超大都市型・・・「若者回復率」が当てはまらない

図表12. 大阪市



都市別・大学・大学院・短大の学校数と学生数(2017年)

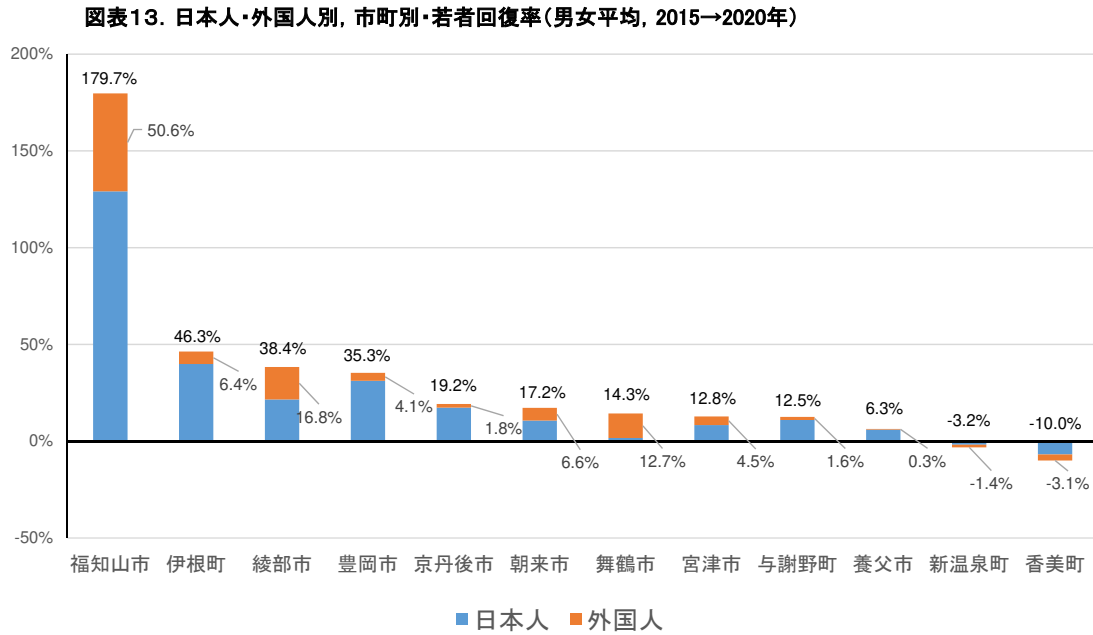
	学校数	学生数(万人)
京都市	39	14.4
神戸市	24	7.0
大阪市	19	3.0

(出典) 文部科学省「平成29年度学校基本調査」

12

## 2. 若者回復率を周辺自治体と比較 ——外国人の移動

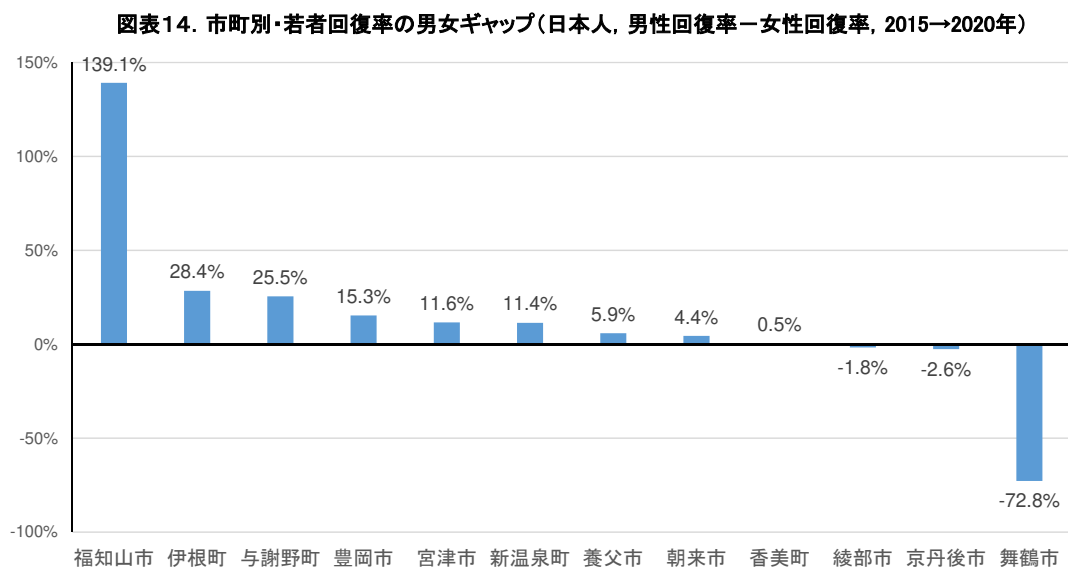
福知山市、綾部市、舞鶴市で相対的に大きな外国人による若者回復率押し上げ効果が見られる。



13

## 2. 若者回復率を周辺自治体と比較 ——男女のギャップ

多くの自治体で「男性回復率 > 女性回復率」の傾向が見られる。



14

兵庫県但馬地域・京都府中丹・丹後地域の人口、出生率、労働力率、若者回復率の比較

	人口 (人)				人口累積増加率		合計特殊出生率 (ベース推定値)	女性15-49歳労働参加率	国籍総数(日本人+外国人)				若者回復率					
	2010年	2020年	2040年	2010→2020年	2020→2040年	男			女	男女	男	女	男女	男	女	男女	男	女
	外国人	男	女	男女	外国人	男			女	男女								
<b>但馬地域</b>																		
豊岡市	85,592	77,489	57,770	-9.5%	-25.4%		1.74	71.2%	35.3%	41.6%	28.5%	31.2%	38.6%	4.1%	3.0%	5.2%		
養父市	26,501	22,129	15,004	-16.5%	-32.2%		1.60	71.1%	6.3%	10.5%	1.3%	6.0%	8.6%	0.3%	1.8%	-1.5%		
朝来市	32,814	28,989	21,535	-11.7%	-25.7%		1.77	72.0%	17.2%	18.1%	16.1%	10.7%	12.7%	6.6%	5.4%	7.8%		
香美町	19,696	16,064	10,423	-18.4%	-35.1%		1.70	70.9%	-10.0%	-10.0%	-9.9%	-6.8%	-6.6%	-3.1%	-3.4%	-2.8%		
新温泉町	16,004	13,318	9,376	-16.8%	-29.6%		1.55	70.4%	-3.2%	-4.0%	-2.5%	-1.8%	4.2%	-1.4%	-8.1%	4.7%		
<b>中丹地域</b>																		
福知山市	79,652	77,306	69,098	-2.9%	-10.6%		2.02	71.0%	179.7%	451.1%	118.1%	129.1%	233.9%	50.6%	217.2%	23.4%		
舞鶴市	88,669	80,336	58,337	-9.4%	-27.4%		1.90	66.2%	14.3%	8.7%	15.5%	1.6%	-57.3%	12.7%	66.0%	0.0%		
綾部市	35,836	31,846	22,974	-11.1%	-27.9%		1.62	73.9%	38.4%	30.7%	49.2%	21.5%	20.7%	16.8%	9.9%	26.7%		
<b>丹後地域</b>																		
宮津市	19,948	18,426	10,780	-7.6%	-41.5%		1.54	71.9%	12.8%	15.0%	10.3%	8.3%	13.9%	4.5%	1.1%	8.0%		
京丹後市	59,038	55,054	35,890	-6.7%	-34.8%		1.86	75.2%	19.2%	18.2%	20.2%	17.4%	16.0%	1.8%	2.2%	1.6%		
伊根町	2,410	1,928	1,025	-20.0%	-46.8%		1.57	79.2%	46.3%	60.7%	37.3%	39.9%	57.2%	6.4%	3.4%	8.5%		
与謝野町	23,454	21,834	13,722	-6.9%	-37.2%		1.73	73.8%	12.5%	22.8%	0.2%	10.9%	22.5%	1.6%	0.2%	3.2%		

(出典)  
 若者回復率は、以下を基に筆者作成。  
 総務省 統計局 統計調査部 国勢統計課「令和 2 年国勢調査」(2021.11.30 公表)  
 参考表：不詳補充結果  
 令和 2 年国勢調査に関する不詳補充結果 (溯及集計)  
 平成 27 年国勢調査に関する不詳補充結果 (溯及集計)  
 厚生労働省 人口動態・保健社会統計室「生命表」  
 平成 27 年市区町村別生命表(2018.4.17 公表)  
 平成 22 年市区町村別生命表(2014.2.12 公表)  
 2010 年人口：総務省 統計局 統計調査部 国勢統計課 平成 22 年国勢調査  
 2020 年人口：総務省 統計局 統計調査部 国勢統計課 令和 2 年国勢調査  
 2040 年人口推計値：豊岡市は本市基準推計(2019 年版)、他市は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成 30(2018)年推計)」より。  
 合計特殊出生率(ベース推定値)：人口動態統計-特殊報告・平成 25～29 年人口動態保健所・市区町村別統計(2020.7 公表)  
 女性労働参加率：平成 27 年国勢調査